

平成30年度 第2回鹿沼市立小中学校教科用図書選定委員会 会議録

1 日 時 平成30年7月9日(月) 午後2時00分開会
午後4時05分閉会

2 場 所 鹿沼市民情報センター 3階マルチメディア講義室

3 出席委員

会 長	高橋 臣一	鹿沼市教育委員会 教育長
副会長	星野 光明	鹿沼市立北犬飼中学校 校長
委 員	鈴木 泉	鹿沼市教育委員会 教育長職務代理者
委 員	善林 克江	鹿沼市立清洲第二小学校 校長
委 員	長谷川亮介	鹿沼市PTA連絡協議会
委 員	田村 淳也	鹿沼市PTA連絡協議会

4 その他の出席者

鹿沼市教育委員会事務局	学校教育課長補佐兼指導係長	湯澤 正弘
鹿沼市教育委員会事務局	学校教育課指導係 指導主事	清野 竜一
"	" 指導主事	大貫 敏
鹿沼市総合教育研究所	指導主事	青木 高訓
鹿沼市教育委員会事務局	学校教育課指導係 指導主事	吉江 紫
"	" 指導主事	増田美紀子
鹿沼市総合教育研究所	指導主事	雉嶋 邦彦

5 議事 <司会：事務局 湯澤>

(1) 開会 <事務局 湯澤>

・本会は、鹿沼市立小中学校教科用図書選定委員会会則第3条により組織され、第5条により開会する。

なお、本委会則第7条(会議の傍聴)規程により、本日は傍聴者が同席する。

(2) 教育長 あいさつ

各教科等における調査員は5～7月にかけて3回集まり調査研究を行った。

傍聴要領、会議要領にもとづいて実施する。

採択後、情報公開となっている。発表者の氏名については非公開となっている。漏れのないようにお願いしたい。情報の取り扱いは慎重に行っていただきたい。

(3) 平成30年度 鹿沼市立小中学校教科用図書選定委員会委員及び事務局の紹介

・委員紹介 及び 出席者自己紹介

・本選定委員会の出席者が過半数を超えているので、本選定委員会は成立する。

(4) 日程および資料についての説明

(事務局より)

次第に沿って進め、16:30に閉会予定。委員の皆様には、調査研究資料を確認しながら答申を聞いていただきたい。

(5) 協議事項 <司会 高橋会長>

① 第1回会議録の承認

(事務局より)

日時、場所、出席者については記載の通り。

議事については、開会ののち、委員および事務局の紹介、目的等の説明、役員選出を行った。その後、協議事項として、採択の基本方針、調査員の承認、予算と主な日程について協議を行った。

承認いただければ、本会終了後に、善林委員、長谷川委員にご署名をいただきたい。

・全員承認

②第2回会議録署名人の氏名について

会則第6条の第2項より

星野委員と田村委員に願います。

③平成31年度使用 小学校各教科(道徳以外)、中学校道徳および小中学校特別支援学級用図書についての答申

(1) 調査研究の経過について

平成31年度使用 小学校の道徳以外の各教科、中学校の道徳、及び小中学校特別支援学級用教科用図書の答申について事務局より調査研究の経過等の説明を。

(事務局より説明)

教科用図書調査委員会は30名の調査員が、調査研究を行った。調査研究を進めるにあたり、前回の選定委員会で示した採択の基本方針に従い、調査研究を進めてきた。

<傍聴者退席>

(2) 種目別答申 (各種目調査員主任より)

○小学校 国語・書写

調査員主任より、調査研究をもとに国語は5発行者、書写は6発行者の調査研究の結果について報告された。

- ・国語 …… ① 光村図書 ② 東京書籍
- ・書写 …… ① 光村図書 ② 東京書籍

(委員)

最初に説明員の名前を言って欲しい。

光村出版以外に何社検討したのか？

→国語は5社 書写は6社です。

○小学校 社会・地図

調査員主任より、調査研究をもとに社会は4発行者、地図は2発行者の調査研究の結果について報告された。

- ・社会 …… ① 日本文教出版 ② 東京書籍
- ・地図 …… ① 帝国書院 ② 東京書籍

(委員)

説明する人と画面の表示を同調させて説明をお願いしたい。

視覚資料の有効活用をお願いしたい。

他社との違いをしっかりと明記するようにして欲しい。

(調査員)

→日本文教出版は鹿沼市の補助教材である「わたしたちの鹿沼市」とリンクしている。

(委員長)

教科主任には、映像を説明しながらお願いします。

○小学校 算数

調査員主任より調査研究をもとに、算数は6発行者の調査研究の結果について報告された。

・算数 …………… ① 東京書籍 ② 教育出版

(委員)

アクティブラーニングの成果があがる教科書なのかと思う。

○小学校 理科

調査員主任より調査研究をもとに、理科は5発行者の調査研究の結果について報告された。

・理科 …………… ① 啓林館 ② 東京書籍

・質疑特になし

○小学校 生活

調査員主任より調査研究をもとに、生活は7発行者の調査研究の結果について報告された。

・生活 …………… ① 教育出版 ② 東京書籍

・質疑特になし

○小学校 音楽

調査員主任より調査研究をもとに、音楽は2発行者の調査研究の結果について報告された。

・音楽…………… ① 教育芸術 ② 教育出版

(委員)

採用目的の観点について、今年度と前回との差はあるか。

→ない。鹿沼市のこどもたちの実態と地域性(小規模)から変わらないと考えた。

(委員)

インターロッキングについてどう考えるか。

→ジャンルの組み合わせではなく、様々なリズムの組み合わせで演奏することで別な音楽になって聞こえてくるというもの。このことにより、新しい音楽に触れられるものととらえている。

○小学校 図画工作

調査員主任より調査研究をもとに、図画工作は2発行者の調査研究の結果について報告された。

・図画工作 …………… ① 開隆堂 ② 日本文教出版

・質疑特になし

○小学校 家庭科

調査員主任より調査研究をもとに、家庭は2発行者の調査研究の結果について報告された。

・家庭 …………… ① 開隆堂 ② 東京書籍

・質疑特になし

○小学校 保健

調査員主任より調査研究をもとに、保健は5発行者の調査研究の結果について報告された。

・保健 ……… ① 東京書籍 ② 学研

・質疑特になし

<10分間休憩>

○中学校 道徳

調査員主任より調査研究をもとに、中学校道徳は8発行者の調査研究の結果について報告された。

・中・道徳 ……… ① 日本文教出版 ② 東京書籍

(委員)

現在使われている道徳の教科書は中心発問がねらいとする価値からずれているものもあると聞いているが、中学校の教科用図書ではどうか。

(調査委員)

補助質問が教科書に載っている。その補助質問を使うか使わないかはそれぞれの教員が実態に応じて考えていくもの。価値のずれについては、中学校では使ってみないと分からないところはある。

(委員)

項目について教えて欲しい。

(調査委員)

中学校ではやらなくてはいけない内容項目が4つの視点がある。

A自分自身のこと B他人のこと C集団や社会との関わり D崇高なものとなっている。

○小学校 特別支援学級

調査員主任より調査研究をもとに、小学校特別支援学級使用一般図書の調査研究結果について報告された。新しい教科書として5冊取り入れた。

・質疑特になし

○中学校 特別支援学級

調査員主任より調査研究をもとに、中学校特別支援学級使用一般図書の調査研究結果について報告された。新しい教科書として3冊取り入れた。

・質疑特になし

<傍聴者入室>

④ 協議

(委員長)

教科用図書選定のための協議です。調査研究資料報告書や、答申をもとに協議をお願いします。

(委員)

特別支援学級用の図書については新しく採用されたものについてどうかということによいでしょうか。

(委員長)

その通りです。

<傍聴者退席>

⑤ 選定

(委員長)

小学校の道徳以外の各教科、中学校の道徳、小中学校の特別支援学級の一般図書について調査員の答申通りでよろしいか。

・異議なし

(6) その他

(事務局)

今後の予定。7月19日の教育委員会で本選定委員会で選定した教科用図書の採択を決定する。

(委員)

はじめての視覚資料。バランスが悪かった。次年度の改善点として考えて欲しい。

(委員)

情報開示はいつからの予定か。

(事務局)

19日の教育委員会後にできるだけ早く開示の準備をします。

(委員)

画像の表示については、プレゼンテーションとしてやるのであれば統一のフォーマットでやってはどうか。

(事務局)

貴重なご意見ありがとうございます。

(委員長)

選定委員会にてご理解いただくことは大変だったこと。調査員が十分検討させていた。各委員から貴重なご意見をいただいた。今後の選定委員会において、より分かりやすくできるような方策を考えていきたいと思う。

(7) 閉会

以上をもって、午後4時05分に閉会した。

この会議の次第は書記（青木高訓、雉嶋邦彦）の記載したものであるが、その内容が正確であることを証するためここに署名する。

会議録署名人

星野光明

河村淳也